

事 業 計 画

令和4年度　社会福祉法人浦安市社会福祉協議会事業計画

●事業方針

【福祉の動向】

新型コロナウイルスの感染拡大の影響が長期化し、全国の社会福祉協議会では事業や活動が制限され、これまで実践してきた事業や地域福祉活動について大きな変容を迫られました。このようななか、生活福祉資金の特例貸付への対応やオンラインを活用したイベント実施など、コロナ禍での新たな支援やつながりづくりの取り組みを展開してきました。これまで経験したことのない社会の変化に社協や地域住民が直面するなかで、コロナ禍での課題への新たな取り組みの実践が求められています。

国の福祉施策においては、地域共生社会の実現に向け、市町村における包括的支援体制の構築を進めるため、「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に行う重層的支援体制整備事業が施行されました。各市町村における包括的な支援体制を構築するにあたり、これまで社協が築いてきた地域福祉の実践を生かした役割を発揮することが期待されています。

浦安市は県内でも高齢化率が一番低い市ではありますが、高齢者人口の増加及び後期高齢者人口や単身高齢者が増加することが想定されています。このような背景もあり、「浦安市認知症とともに生きる基本条例」が7月に施行され、認知症が原因となる生活の課題を他人事ではなく自分事として捉え、共に支えあう地域社会の実現を推進しています。

また、重層的体制整備事業については、令和6年度実施に向けた検討会が立ち上がり、実施形態の検討を行うこととしています。

地域包括支援センターのサテライト設置については、既に9箇所の自治会エリアでモデル事業を実施し、身近な地域の相談拠点としての役割を展開しています。

【事業運営の方向性】

社会福祉法人浦安市社会福祉協議会（以下「社協」という。）は創立60周年、法人化40周年の節目の年を迎えます。令和4年度の当初予算は、法人全体で5億7883万6千円を計上し、前年度当初予算と比べ、7.4%の増額となっています。

社協は地域福祉事業の中核的役割を担う法人として、あらゆる地域生活課題への対応、地域のつながりの再構築、社協内の部門内連携強化などが求められてきています。新型コロナウイルス感染拡大の状況など社会情勢を踏まえながら、これまで制限されていた活動の再開と新たな視点を取り入れた業務の運営に取り組み、地域力を活用した支え合える地域づくりを推進します。

主な事業内容

1. 「社会福祉事業区分」

①財源の確保

コロナ禍で減少している社協会員の加入の促進を図ります。主に自治会を対象とした一般及び特別会員については、自治会連合会を通じて理解促進を図ります。また、法人を対象とした賛助会費については、ダイレクトメール及び訪問による募集を行い、継続加入を促進するとともに、新たに会員となっていただけ法人を開拓し会費の増額につなげます。

②人事考課制度による組織力の強化

「目標管理シート」と「人事考課シート」により、職員一人ひとりの意識を高めることで法人全体の力を向上させ、組織力の強化を図ります。

③職員の研修の充実

新規採用職員の研修を充実するとともに、中堅職員や管理する立場職員についての研修体系の改善を図ります。

④地域拠点「ぽっかぽか」の運営

令和3年12月に新たな地域拠点として「当代島ぽっかぽか」をオープンしました。小学生が立ち寄り、昔遊びなど高齢者との世代間交流も積極的に行われています。それぞれ4つの拠点で、支部社協との連携やさまざまな資源を活用し地域性に応じた事業を展開することで、住民同士が交流できる居場所を展開していきます。

⑤支部社協活動の推進

コロナ禍で実施できていない活動を再開し、人々が集える場の運営、見守り活動、孤立防止など、地域のつながりづくりに取り組んでまいります。また、認知症支援にかかる講座・イベント等を全支部で実施し、「浦安市認知症とともに生きる基本条例」の施行のPR及び理解促進を図ります。

⑥情報発信機能の充実

ホームページのリニューアルにより閲覧しやすい機能を提供するとともに、SNSを活用し双方向性を生かした積極的な情報発信の充実を図ります。

⑦うらやす地域福祉活動計画Ⅳの推進

令和2年度から令和6年度までを計画期間とした「うらやす地域福祉活動計画Ⅳ」が3年を経過することから、うらやす地域福祉活動計画Ⅳ計画進捗評価委員会により中間報告を取りまとめ、進捗状況の把握及び点検を行います。

⑧夏休みボランティア体験学習による福祉教育推進

夏休みに中学・高校・大学生等を対象に、ボランティア体験を通して様々な人の出会い、人の笑顔にふれる喜びを体験することで、新しい価値観や生き方、自分にできることを探す講座を行います。

⑨成年後見支援センター〔市受託事業〕

新型コロナウイルス感染拡大により令和3年度に実施できなかった成年後見制度PRイベント「市民×成年後見制度」を実施します。また、成年後見のことを知りたい、活動をしてみたい方向けの講座として「成年後見はじめて講座」を開催します。

中核機関に求められている利用促進機能として運営の要となっている市民後見人については、「市民後見人養成講座（基礎編）」の実施により第4期生を募集し、成年後見等の業務に取り組む体制の充実を図ります。

⑩新型コロナウイルス特例貸付〔県社協受託事業〕

特例貸付にかかる償還業務が、令和5年1月から始まります。それに先立ち一定要件を満たす方を対象とした免除申請受付が令和4年6月から始まるにあたり、申請方法や生活相談などの対応を行います。

⑪フードバンク・フードパントリー事業

コロナ禍での緊急支援対応として現物支給の重要性が増加したことを踏まえ、従来から実施しているフードバンクちばへ協力を継続するとともに、常設型のフードバンク・フードパントリーの実施を検討します。

⑫災害ボランティアセンター運営

東日本大震災発生から11年が過ぎましたが、近年、関東圏でも大きな地震が発生しています。今後の大災害に備え、コロナ禍を踏まえた感染対策を講じながら、ボランティアセンター移行・運営訓練を実施します。

⑬老人福祉センターの段階的な再開〔市指定管理事業〕

コロナ禍の情勢を踏まえ、実施できなかった講座や教室、サークル活動、自主事業などを段階的に再開し、高齢者の健康増進活動を促進します。

2. 「公益事業区分」

①富岡地域包括支援センター運営〔市受託事業〕

令和3年度に実施されたプロポーザル形式による運営委託募集の結果、令和4年～8年度にかかる富岡地域包括支援センター及び東野支所の運営事業者として、社協が採択されました（令和4年度より指定管理から委託事業へ変更）。新たな提案として、遠方に居住している家族や就労等により専門相談できない方々を対象に、オンラインによる相談会を実施します。また、サテライト（ともりば）については、既に実施しているモデル事業を核として地域を広げ、身近な場所での相談事業の充実を図ります。

3. 「収益事業区分」

①自動販売機の設置による地域福祉活動推進

コロナ禍による休館等が原因で停滞していた売上の回復が、今後は見込まれます。引き続き、公共施設等の福祉自動販売機の売上手数料の一部を、地域福祉活動に活用します。

●事業実施計画

*新規事業： **新規**

1. 「社会福祉事業区分」

(1) 法人運営事業	予算額(円) 130, 682, 000
議決機関としての定時評議員会の開催、理事会を中心とした法人運営体制の強化、広報紙やSNS等を活用したPRの充実、社協会員の確保・拡充や自動販売機の売り上げを活用した財政基盤の整備、組織機能の強化を図る。	(財源内訳) 市補助金 68, 210, 000 広告料 176, 000 受取利息配当金 10, 000 雑収入 80, 000 事業区分間繰入金 5, 926, 000 サービス区分間繰入金 45, 181, 000 前期末支払資金残高 11, 099, 000
(1)会議 ○評議員会の開催（定時評議員会） ○理事会の開催 ○評議員選任・解任委員会の開催	
(2)福祉増進・PR ○浦安市社会福祉大会の開催 ○社協会員の募集 ○広報・PR活動の強化 ○ホームページによる最新情報更新 ○ツイッター・フェイスブック等SNSの活用 ○「うらやす社協だより」の発行(年4回)及び広告掲載法人の獲得 ○情報コーナーの充実 ○財源確保の推進 • 社協会員加入の促進 • 「福祉自動販売機」の設置 • 「うらやす社協だより」広告掲載 • 入れ歯リサイクル回収ボックス設置 ○無縁物故者慰靈事業 ○行旅人旅費貸付 ○浦安市民生委員児童委員協議会、浦安市保護司連絡協議会事務局運営	
(3)組織強化・研修等 ○新規採用職員への研修体制の強化 ○目標管理、人事考課制度の実施 ○社協内タスクフォースの継続実施 ○市川・船橋・習志野・浦安4市社協合同研修会参加 ○顧問弁護士・顧問税理士・顧問社会保険労務士の指導による適正な事業運営の強化 ○職場衛生の推進 ○マナー研修の実施	
(4)不正経理の防止とガバナンス強化	

(2) 地域福祉活性化事業 (堀江つどい)の広場：市補助事業、旧医院、生活支援コーディネーター：市受託事業)		予算額(円) 43,975,000
①地域福祉推進事業 社会福祉協議会支部や地域拠点の展開による身近な地域での福祉活動を展開し、地域福祉を推進する。		26,291,000 (財源内訳)
(1) コミュニティソーシャルワーク機能の強化 社会福祉協議会支部（11支部社協）活動の推進 ○社会福祉協議会支部事務局運営 ○社会福祉協議会支部調整会議の開催 ○社会福祉協議会支部への事業費配分 ○社会福祉協議会支部活動計画の推進 ○社会福祉協議会支部推進委員研修会の実施 ○関係機関や団体との連携 ○次世代の担い手発掘や育成		一般会費 1,011,000 賛助会費 792,000 特別会費 528,000 寄付金 1,200,000 市補助金 5,120,000 雑収入 115,000 事業区分間繰入金 8,150,000 前期末支払資金残高 9,375,000
(2) 地域拠点の運営 ○当代島ぽっかぽか 地域性を活かし多世代交流を目的としたサロン等 ○堀江ぽっかぽか 手づくりサロン、弾き語りサロン、移動交番、 ぽっかぽかランチ、フラワー通り公園花壇植替え・管理協力等 ○高洲ぽっかぽか 囲碁・将棋サロン、ぽっかぽかタイム、季節ごとのイベント、エスレ高洲文化祭協力等 ○富岡ぽっかぽか ぽっかぽかサロン in 富岡、司法書士相談、土曜交流サロン、富岡地域包括支援センター出前講座、公民館との共催事業、富岡公民館文化祭協力等 ※地域拠点共通 • 来所者立ち寄り・相談対応、車いす貸出、ボランティア活動保険受付、関係機関との連携 • ぽっかぽか通信の発行 ○認知症条例に基づいたイベントを開催 ○ <u>フードバンク・フードパントリー事業新規</u> ○移動ぽっかぽか 公共施設等の空きスペースを有効活用した移動出張サロンの実施 ○うらちゃんカフェ高洲（認知症カフェ）の運営 認知症の人と家族の支援、イベント実施や介護等に関する相談・情報提供、市担当課、認知症カフェ連絡会、地域包括支援センター、介護事業所等と連携し地域とともに運営		

	<p>(3) ぽっかぽかイルミネーションの実施 ○協賛品を募り、近隣自治会、堀江フラワー通り商店街、堀江ぽっかぽか、つどいの広場との連携により実施</p> <p>(4) 福祉教育の浦安市独自指定及び推進 ○浦安市独自の福祉教育推進校・団体指定における事務局運営 富岡小学校、東野小学校、富岡中学校、浦安高等学校、浦安市社会福祉協議会南1支部、東海大浦安高等学校中等部の支援 (令和3年度～令和5年度)</p> <p>(5) うらやす地域福祉活動計画Ⅳ進捗評価委員会 ○5か年計画（令和2年度～令和6年度）の中間年度となるため、目標の達成状況及び計画進捗をアセスメントし、必要に応じて計画方針の転換を図る</p> <p>(6) 地域における公益的な取組の検討 ○社会福祉法人における公益的な取組の実施・推進のため、市内社会福祉法人へのアンケート調査、連絡会設置の検討</p>	
--	--	--

②子育て支援事業	7,698,000 (財源内訳) 特別会費 208,000 市補助金 6,200,000 市受託金 871,000 前期末支払資金残高 419,000
<p>子育て中の親子が集える場として「子育てサロン」を開催し、子育ての負担と不安を解消し、地域ぐるみで安心して子育てができる環境づくりを支援する。</p> <p>(1) 堀江つどいの広場（市補助事業）、うらちゃんサロン（望海・北栄・猫実）の運営 ○子育てサロンの運営 ○子育てに関する相談の実施 (助産師・保育士・栄養士の協力) ○四季折々や記念の行事の開催（ひなまつり、こどもの日、七夕、クリスマス、お誕生会、お楽しみ会等） ○ミニ講座・研修会（発達相談、読み聞かせ、歯磨き、食育、ママ座談会等）や講演会の実施 ○親子防災教室の開催 ○地域の保育園・幼稚園との交流 ○親子・異世代間交流イベント ぽっかぽかを活用したサロン等を開催</p>	

	<ul style="list-style-type: none"> ○父親が一緒に参加できる「パパサロン」の実施 ○地域活動の情報発信 ○保育園を利用した子育てサロン(北栄・猫実) ※オンラインの活用も併用して実施 ○保育園給食の試食会と食育相談（北栄・猫実） ○つどいの広場だよりの発行 ○子育て情報サイト MY 浦安を活用した広報活動 <p>(2)旧医院の管理・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ○堀江つどいの広場を実施している旧医院部分の見学者対応。 	
--	---	--

	<p>③生活支援コーディネーター事業</p> <p>生活支援コーディネーターが地域資源を収集し提供することで、居場所づくりや買い物支援等の具体的な課題解決に向け、地域支え合い会議をはじめ関係機関との協議や地域と連携により取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活支援コーディネーターの配置 ○地域資源の情報収集、社会資源開発、社会資源立ち上げ支援 ○生活支援の担い手養成・活動支援 ○地域包括支援センター や介護事業所との連携 ○「地域支え合いガイドマップ」やフェイスブック等を活用し、関係機関や団体等へ情報提供 ○自立支援会議、地域ケア会議、地域ケア評価会議の参画 ○関係者・団体・機関のネットワーク化支援 	<p>9,986,000</p> <p>(財源内訳)</p> <p>市受託金 9,986,000</p>
--	--	--

(3) ボランティアセンター事業	予算額(円) 6,330,000
ボランティアをしたい人としてほしい人(依頼者)をつなぐボランティア相談窓口として調整や情報提供を行う。また、福祉体験の場の提供、福祉体験学習への協力を推進。	(財源内訳)
(1)ボランティア活動の推進	一般会費 349,000
○ボランティアコーディネート業務	贊助会費 904,000
○ボランティア講座の開催	特別会費 429,000
○市内各小中高校への福祉体験教室の実施と充実	寄付金 400,000
○ボランティア情報の収集と提供	市補助金 1,280,000
○ボランティア活動保険等の加入受付	地域ぐるみ福祉振興基金助成金 79,000
○ボランティア学習用福祉機器の貸出し	雑収入 127,000
○コピー機等の活動用機器の提供	事業区分間繰入金 1,850,000
○ボランティアグループへの後方支援と活動助成	前期末支払資金残高 912,000
○ボランティアセンターだよりの発行	
○障がい児とのレクリエーション等を通じた市内各大学との連携	
○地域の団体へ出向き、ボランティアニーズの把握や活動者募集の実施	
○インスタグラム・フェイスブック等SNSの活用	
○動画配信サイトによる広報PR・活動の強化	
○コロナ禍での新たなボランティア活動の創出	
(2)夏休みボランティア体験学習の実施	
○福祉教育の推進	
○新たな担い手創出	
(3)浦安市ボランティア連絡協議会事務局	
○運営や各種行事(福祉交流レクリエーション、ボランティアフェスティバル等)の支援	
(4)市民活動センターとの連携	
○市民活動センターとの定期的な情報交換会実施による情報共有	
(5)地域拠点「ぽっかぽか」での相談等	
○「ぽっかぽか」4拠点でボランティア講座の開催	
○ボランティア保険受付	

(4) 共同募金配分金事業	予算額（円） 6,730,000
赤い羽根共同募金や歳末たすけあい募金を実施し、地域で支援を必要としている人に対する理解を深め、協力を求めるとともに、募金の普及・PRを行う。地域福祉活動への配分事業として、ひとり暮らし高齢者への福祉事業や施設入所者への支援、地域福祉活動への支援等を実施。	(財源内訳) 赤い羽根共同募金 配分金 2,730,000 歳末たすけあい 募金配分金 4,000,000
(1)赤い羽根共同募金事業 ○赤い羽根共同募金の配分 ・ひとり暮らし高齢者等への食事サービス ・地域拠点整備事業 (2)歳末たすけあい募金事業 ○配分委員会の開催 ○歳末たすけあい募金の配分 ・在宅障がい児・交通遺児世帯への歳末援護金 ・施設入所児・者への歳末援護金・学習支援事業の一環としての歳末援護物品 ・ひとり暮らし高齢者への年賀状 ・社協（見守り）カレンダーの配付 ・門松カードの配布 ・軽トラック貸出事業 ・スロープ付き福祉車両貸出事業 (3)バッジ募金の実施 ○うらやすオリジナルのバッジ募金の実施 (4)千葉県共同募金会浦安市支会事務局 ○共同募金の広報・PR強化	

(5) 福祉運営基金事業	予算額（円） 0
社会福祉協議会の円滑な運営と安定を図り、事業を進めるための基金として活用を図る。 ○運営資金並びに地域福祉活動にかかる事業に必要な資金に充当	

(6) 交通遺児等援護基金事業		予算額（円） 181,000
交通事故により、死亡、または重度の障がいを負った保護者に養育されている義務教育終了後の 18 歳未満の児童を援護する。		(財源内訳) 受取利息配当金 1,000 前期末支払資金残高 180,000
	○交通遺児等に対しての支給するもの ・奨学金（月 5,000 円） ・就職支度金（50,000 円）	

(7) 福祉資金等貸付事業		予算額（円） 1,565,000
市内に居住する所得の低い世帯等に対して、世帯の自立更生を図るため、資金の貸付を行うことにより支援する。		(財源内訳) 貸付金償還金 865,000 受取利息配当金 1,000 前期末支払資金残高 699,000
	○出産・葬祭・転居等に伴う費用、傷病・災害援護等に際し、必要な経費についての貸付を行う。併せてコロナ特例貸付の運用が終了した後の困窮者に対する資金の貸付に備える（貸付限度額 100,000 円） ○国民健康保険・介護保険の被保険者で保険税等を完納している方で貸付が必要な方に対し、高額療養費 及び 高額介護サービス費等の貸付を行う	

(8) 生活福祉資金貸付事業 (県社協受託事業)		予算額（円） 4,051,000
所得の低い方・障がいのある方・高齢者等の世帯を支援するに当たり、福祉資金の貸付を行うことにより、経済的自立及び生活の安定を図る。		(財源内訳) 県社協受託金収入 4,051,000
	○新型コロナウイルス特例貸付にかかる償還業務 や一定要件を満たす方を対象とした免除申請受付 申請方法や生活相談などの対応新規 ○所得の低い世帯等の自立と安定を目的とした生活福祉資金の貸付（使途に応じて 4 種類） ・総合支援資金 ・福祉資金 ・教育支援資金 ・不動産担保型生活資金 ○離職者に対し臨時特例つなぎ資金の貸付 ○貸付金の返済の滞納世帯に対し、訪問等を通じ生活状況等を確認し、世帯の抱える問題解決に向けての相談や支援を行い、生活の安定につなげる ○生活困窮者自立支援制度との連携 ・事業連携及び関係機関との会議への参加等	

(9) 成年後見支援センター事業 (うらやす成年後見支援センター：市受託事業)	予算額（円） 50,230,000
権利擁護支援の地域連携ネットワークを推進すべく、中核機関としての業務を受託。制度周知から相談受付、必要な支援に繋がるまでの一連の流れがスムーズに進むよう体制を整えるとともに、成年後見制度利用後の後見人等への支援を担い、利用者がメリットを実感できる制度の運用を目指す。また、法人としての後見人等受任により、セーフティネットの役割を果たす。	(財源内訳) 市受託金 41,736,000 利用料収入 5,040,000 雑収入 30,000 前期末支払資金残高 3,424,000
(1) 法人での成年後見人等受任 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者・障がいのある方の支援を要するケースのうち、親族がいない方等法人での受任が望ましいとされる場合や、市民後見人への引継ぎを前提とする場合が対象となる。 ・法人後見支援員（市民後見人養成講座修了生）による後見業務のサポート体制 ・家庭裁判所との連携強化 (2) 中核機関業務 ○成年後見制度のPR <ul style="list-style-type: none"> ・「成年後見紙芝居」を活用した出前講座を実施し、市民や関係機関への制度のPRと相談窓口の周知 ・市民向けPRイベントの実施 ・「支援者向け成年後見活用講座」（基礎・応用編）の開催 <p>支援が必要なケースが発見されずに、地域の中で埋もれてしまうことがないよう、市内関係機関や行政職員に向けた研修を行い、適切な制度活用を目指す。</p> ・金融機関向け出張セミナーの実施 <p>財産管理上支障が生じているケースは、金融機関が発見することが多いため、金融機関職員に向けて成年後見制度と相談先としての本センターの役割を周知する。</p> ○相談受付 <ul style="list-style-type: none"> ・後見相談会（毎週）実施 <p>※相談会は、市民後見人養成講座修了生等で組織された「成年後見サポーターズ」との協働で行う</p> ・専門職相談実施（弁護士・司法書士、各月1回） ○権利擁護支援のアセスメント・支援方針の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護サポート会議の開催（月1回） <p>法律専門職による助言、支援機関のバックアップ、適切な支援方針や内容の検討、申立てにあたっての準備や役割分担の確認</p> 	

	<p>○成年後見制度の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後見支援委員会開催（月1回） <p>法律・福祉職による専門的判断、支援内容や適切な候補者の検討、後見人等選任後における支援の方針の検討・助言、申立てにあたっての準備・役割分担への助言</p> <p>○後見人等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後見人等からの相談窓口の設置 ・後見人等を含めた支援会議の調整 ・家庭裁判所との連携による親族後見人の支援 <p>○市民後見の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民後見人養成講座（第4期）の開催 ・市民後見人へのフォローアップ ・後見支援員等のスキルアップ研修開催 ・うらやす成年後見サポートーズ定例会開催 <p>○地域連携ネットワークの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門職団体との連携 ・金融機関との連携 	
--	---	--

(10) 福祉サービス利用援助事業 (日常生活自立支援事業：県社協受託事業)	予算額（円） 5,692,000
高齢や障がい等により判断能力に不安がある方に対し、福祉サービスの利用援助等を行い、自立して地域生活ができるよう支援を図る。	(財源内訳) 県社協受託金 4,991,000
○福祉サービス利用援助事業の相談、利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービス利用手続きや金銭管理等の相談・支援 ・生活支援員の増員・養成 ・生活支援員研修の実施 ・利用の周知・PR ・関係機関とのケア会議等の実施 ・成年後見制度への移行支援 (成年後見制度利用促進) 	利用料収入 390,000 前期末支払資金残高 311,000

(11) 災害ボランティア事業	予算額（円） 1,133,000
災害時の体制移行及び運営が円滑にできるよう、日頃から災害ボランティアの育成を進めるとともに、地域とのつながりづくりを推進する。併せて、災害ボランティア活動の普及・PR、災害時におけるコロナ禍を意識した複合災害に対応した運営訓練を実施する。	(財源内訳) 賛助会費 304,000 市補助金 500,000 前期末支払資金残高 329,000
(1) 災害ボランティアセンター運営 ○災害ボランティアセンター移行・運営訓練の実施 ○災害ボランティアセンター運営連携委員会の開催 ○活動資機材の管理（災害倉庫の活用） ○被災地への直接的・間接的支援 ○事業継続計画（BCP）の管理	
(2) ボランティア活動者への支援 ○さいばら通信の発行 ○被災地状況やボランティア情報の提供 ○フェイスブック等のSNSによる情報発信	
(3) 災害ボランティアの育成 ○災害ボランティアを担うコーディネーターの養成 ○災害ボランティアのPR（親子防災教室、講演会等）	

(12) 障がい福祉事業 (市受託事業)	予算額（円） 2,935,000
①車いす・松葉杖貸出事業 ケガ等で一時的に必要となった方に車いす及び松葉杖の貸出を行う。	591,000 (財源内訳) 市受託金 591,000
○車いす・松葉杖貸出事業	

②コミュニケーション支援事業 聴覚に障がいのある方のコミュニケーション手段として、手話や要約筆記の技術・知識の習得のための養成講座等を実施する。併せて、加齢等により中途失聴や難聴となった方を支援する講座を行う。	2,344,000 円 (財源内訳) 市受託金 2,344,000
○手話奉仕員養成講座（前期） ○聞こえのサポーター講座 ○手話通訳者養成講座及び要約筆記者養成講座受講補助事業	

(13) 老人福祉センター事業 (浦安市老人福祉センター：市指定管理事業)	予算額（円） 159,250,000
コロナ禍において、感染拡大防止対策を踏まえつつ、利用者が安心安全に利用するための運営に努める。その上で、「心と身体の健康づくり」をテーマとした、高齢者の健康増進、生きがい・仲間づくりを推進するため、段階的な事業の再開を進める。	(財源内訳) 市指定管理料 155,285,000 手数料収入 501,000 雑収入 1,277,000 前期末支払資金残高 2,187,000
(1) 安心安全に利用するための運営 ○入館時の確認 体調不良、検温、手指の消毒、マスクの着用等 ○3つの密の回避 各事業の利用制限、換気の十分な確保 ○コロナ禍による事業の段階的な再開や休止・延期 まん延防止重点措置の適用及び緊急事態宣言等の発令に伴い、開館状況を市役所担当課と調整 ○各事業の実施の有無 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が不十分な環境下の事業見直し	
(2) 各種相談 ○看護師による健康相談 ○認知症地域支援推進員（社会福祉士）による生活相談 ○スタッフが利用者的心配ごとや認知症初期症状等に気づき、声かけできる雰囲気づくり	
(3) 専門機関との連携 ○各地域包括支援センターによる認知症サポーター養成講座の開催と相談会の実施 ○薬剤師会における「お薬教室」の実施 ○行政書士の協力のもと、終活活動の推進 ○浦安警察署や浦安市消費生活センターとの防犯、交通安全、消費者問題等に関する啓発事業の実施 ○移動交番の協力による防犯等相談 ○自動車や自転車の安全運転、運転免許返納等動機付け等についての啓発事業（浦安市市民安全課と連携）	
(4) 地域との交流・連携 ○支部社協や民生委員児童委員との連携 ○幼稚園、保育園、小学校、児童育成クラブ、児童センター等との異世代交流事業の促進 ○市内中学校の職場体験、東野小学校まち探検、順天堂大学医療看護学部実習生等の受け入れ	

- 思い出語りの会によるおはなしの他、介護予防アカデミアの協力によるはつらつ体操やふれあいランチ等、介護予防啓発事業の実施
- 浦安想い出語りの会による回想法の実施

(5) 主催講座・教室の運営

- 申込制講座（期間：通年）
 - 書道、陶芸、民謡、ダンス、生け花、茶道、着付、英会話、エンジョイフラ
- 短期講座（期間：2か月程度）
 - 絵画、ビリヤード、パソコン
- 申込不要教室
 - 健康体操、お囃の体操、太極拳、スポーツ民踊、そろばん、ヨーガ、創作ダンス・チアヨガ、社交ダンス、フラダンス
- うらちゃんカフェ（認知症カフェ）開催

(6) 行事の開催

- Let's Sing～ドレミの広場～
- Uセンター祭りの開催
- 映画上映会
- 展示会、発表会（サークル、教室・講座）
- 七夕、クリスマス、節分など季節ごとの館内装飾や写真撮影会等の実施
- 教室、講座、サークル活動の見学会

(7) 公平公正に利用できる環境づくり

- 新規利用者へのセンター利用案内の実施
- サークル登録方法や登録内容の調整
- 配慮を要する利用者への対応の充実
- 認知機能低下の可能性がある利用者への対応
- 使用券の変更と登録更新手続きの実施
- 利用者アンケートの実施

(8) 連絡調整会議、研修など

- 市担当課との運営検討会の開催（毎月）
- 利用者から運営等に関する意見を伺う「運営懇談会」の実施
- 職員対象の各種研修会実施
- 火災を想定した消防訓練の実施

(9) 送迎バスの運行管理

- 感染症拡大防止対策
 - 利用人数制限、換気、定期的な車内の消毒
- 休館時の対応
 - バス停に休館内容の掲示物を設置

	<p>(10) 広報PRの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ホームページやフェイスブック等のSNSを活用した情報の発信 ○各公共施設等へのセンター広報誌の配布 <p>(11) 浴室の管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ○感染症拡大防止対策を踏まえた運営 <ul style="list-style-type: none"> ・脱衣所、浴室が密にならないように利用制限および換気の確保 	
--	--	--

(14) 放課後児童健全育成事業 (東野小学校地区放課後うらっこクラブ・富岡小学校地区放課後うらっこクラブ：市受託事業)	予算額（円） 125,767,000
保護者が就労等により扈間家庭にいない児童に対し、放課後に適切な遊びや生活の場を与える「児童育成クラブ」と、放課後に学校施設を活用し、児童の安心安全な活動場所を提供するとともに、異年齢児間の遊びを通じた交流を促進する「放課後子ども教室事業」を一体的に行う「放課後うらっこクラブ」を運営する。	(財源内訳) 市受託金 125,767,000
<ul style="list-style-type: none"> ○児童育成クラブの6年生まで受入れ ○児童育成クラブと放課後子ども教室との一体的運営 <ul style="list-style-type: none"> ・児童育成クラブ 就労などの理由により放課後等に保護者が家庭にいない児童の生活の場（1～6年生） ・放課後子ども教室事業 学年の異なる全ての児童が放課後等に安心して利用できる場（1～6年生） ○季節に合わせた年間行等の開催 新しい生活様式の中で感染予防に留意しながら、季節を感じることのできる行事等を実施 ○児童育成クラブだより、うらちゃんひろば・みんなの広場新聞の発行 ○児童育成クラブ運営協議会の開催 オンラインの活用も併用して実施していく。 ○児童育成クラブ説明会の実施（夏休み説明会・次年度入会説明会） オンラインの活用も併用して実施していく。 ○地域との交流活動 それぞれで作成した平和の折り鶴を長崎に届けるなどの事業を実施 ※新型コロナウイルスの影響により地域と直接ふれあう事業は控える ○支援員、パートナー研修会の開催 ○避難訓練、緊急時対応訓練の実施 	

(15) ファミリー・サポート・センター事業 (うらやすファミリー・サポート・センター：市受託事業)	予算額 14,580,000
子育ての援助をしてほしい人と援助をしたい人、両方とも希望する人と構成される会員組織で、生後 57 日目から小学 6 年生までの子育て援助を行う。	(財源内訳) 市受託金 12,605,000 会費収入 300,000 前期末支払資金残高 1,675,000
<ul style="list-style-type: none"> ○会員の募集と入会説明会、基礎研修会の実施 ○子育ての援助をしてほしい人（おねがい会員）と援助をしたい人（まかせて会員）の調整と事前打ち合わせの実施 ○会員研修や全体交流事業の実施 ※オンライン併用 ○アドバイザー研修（研修会派遣等）の実施 ○機関誌（うらやすファミリー・サポート・センターだより）の発行 	

2. 「公益事業区分」

(1) 母子福祉センター事業 (浦安市母子福祉センター：市受託事業)	予算額（円） 676,000
母子福祉センター会議室の貸出を行い、併せて地域福祉情報の提供を行う。	(財源内訳) 市受託金 676,000
<ul style="list-style-type: none"> ○母子福祉センター会議室（多目的室、技能習得室）の貸出業務 	

(2) 地域包括支援センター事業 (富岡地域包括支援センター：市指定管理事業)	予算額（円） 72,676,000
担当圏域（東野、富岡、今川、弁天、舞浜）において、高齢者が住み慣れた地域で、自立した日常生活を営めるよう支援するため、「介護予防ケアマネジメント」「総合相談」「包括的・継続的ケアマネジメント」「権利擁護」等の事業を行う。	(財源内訳) 市受託料 66,290,000 利用料収入 6,386,000
<p>(1) 介護予防・日常生活総合事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護予防ケアマネジメント業務 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の自立支援を目的に、心身の状況や置かれている環境等に応じ介護予防に向けたケアマネジメントを行う ○介護予防普及啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブや自治会等の住民へ、介護予防の普及啓発として出前講座の実施や支部社協サロン等を訪問しパンフレット等の配布による情報提供 ・郵便局、銀行、薬局、スポーツクラブ、スーパー、コンビニ等民間事業者とのネットワーク構築 	

(2) 包括的支援事業

○総合相談支援業務

- ・高齢者が住み慣れた地域で生活が継続できるよう必要な支援を把握し、適切なサービス、制度の利用につなげる

○権利擁護業務

- ・高齢者虐待防止、早期発見、成年後見制度の紹介、悪質商法の被害防止等、権利擁護のための支援

○包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・個々の高齢者の状況に応じた包括的・継続的ケアマネジメントを介護支援専門員が実践できるよう、地域関係機関との連携体制構築や介護支援専門員の後方支援

○多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- ・協議体への参加、地域ケア会議の企画運営、地域包括ケア評価会議への参加等を通し、保険・福祉・医療、その他関係者との地域支援ネットワークの構築と連携

○認知症総合支援事業

- ・認知症地域推進員による、認知症に関する相談援助の強化
- ・早期発見・治療につなげることを目的とした認知症初期集中支援チームとの連携
- ・認知症高齢者声掛け訓練の実施

(3) 指定介護予防支援事業

○介護予防サービス計画作成

- ・介護保険予防給付の対象者に適切な介護予防サービスを提供するため、心身の状況や環境等から課題を分析し、適切な介護予防サービス計画を作成

○指定介護予防支援業務委託管理

- ・委託先指定居宅介護支援事業所が行う介護予防支援サービス計画にかかる内容や評価の確認、書類の管理

(4) 東野支所の運営

○総合相談窓口機能強化、周知活動による利用促進

○オンライン相談会の実施新規

3. 「収益事業区分」

(1) 自動販売機設置運営事業		予算額(円) 13,490,000
地域に根ざした各種事業を展開していくために、福祉自動販売機を設置し、売上による手数料を自主財源の一部とし活用を図る。		(財源内訳) 手数料収入 10,810,000 雑収入 2,680,000
	<ul style="list-style-type: none"> ○自動販売機の手数料率の改定 ○飲料 <ul style="list-style-type: none"> ・設置台数 64台、契約事業者 9社 ・手数料率 種類ごと 15~30% ○証明写真 <ul style="list-style-type: none"> ・設置台数 1台、契約事業者 1社 ・手数料率 35% <p>※別途、電気使用料等は契約事業者から徴収し、市へ納入</p>	

予 算

資金収支予算<支出>総括表

<支出>

単位:千円

事業区分・拠点区分・サービス区分	前年度 当初予算額	予算額	比較増減
1 社会福祉事業区分	484,676	507,920	23,244
総合福祉センター拠点区分			
(1) 法人運営事業	125,137	130,682	5,545
(2) 地域福祉活性化事業	41,095	43,975	2,880
(3) ボランティアセンター事業	5,725	6,330	605
(4) 共同募金配分金事業	7,578	6,730	△ 848
(5) 福祉運営基金事業	0	0	0
(6) 交通遺児等援護基金事業	181	181	0
(7) 福祉資金等貸付事業	1,609	1,565	△ 44
(8) 生活福祉資金貸付事業	4,050	4,051	1
(9) 成年後見支援センター事業	50,412	50,230	△ 182
(10) 福祉サービス利用援助事業	4,624	5,692	1,068
(11) 災害ボランティア事業	805	1,133	328
(12) 障がい福祉事業	3,146	2,935	△ 211
(13) 老人福祉センター事業	152,360	159,250	6,890
(14) 放課後児童育成健全事業	123,921	125,767	1,846
(15) ファミリー・サポート・センター事業	13,591	14,580	989
サービス区分間繰入金支出	△ 49,558	△ 45,181	4,377
2 公益事業区分	50,764	73,352	22,588
総合福祉センター拠点区分			
(1) 母子福祉センター事業	676	676	0
(2) 地域包括支援センター事業	50,088	72,676	22,588
3 収益事業区分	13,490	13,490	0
総合福祉センター拠点区分			
(1) 自動販売機設置運営事業	13,490	13,490	0
計 (1+2+3)	548,930	594,762	45,832
事業区分間繰入金支出	△ 10,118	△ 15,926	△ 5,808
合計	538,812	578,836	40,024

法人全体 資金収支当初予算書

令和4年4月

法人：社会福祉法人 浦安市社会福祉協議会

1 / 1

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	4,600	4,525	△75	
寄附金収入	1,600	1,600	0	
経常経費補助金収入	88,967	88,119	△848	
受託金収入	396,591	425,193	28,602	
貸付事業収入	865	865	0	
事業収入	23,833	23,603	△230	
受取利息配当金収入	12	12	0	
その他の収入	4,197	4,309	112	
事業活動収入計(1)	520,665	548,226	27,561	
< 支出 >				
人件費支出	351,156	376,014	24,858	
事業費支出	125,097	135,348	10,251	
事務費支出	23,802	23,729	△73	
貸付事業支出	1,300	1,550	250	
共同募金配分金事業費	7,578	6,730	△848	
助成金支出	7,234	7,234	0	
その他の支出	6,592	7,938	1,346	
事業活動支出計(2)	522,759	558,543	35,784	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,094	△10,317	△8,223	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動による収入	978	0	△978	
その他の活動収入計(7)	978	0	△978	
< 支出 >				
積立資産支出	538	65	△473	
その他の活動による支出	9,632	10,905	1,273	
その他の活動支出計(8)	10,170	10,970	800	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△9,192	△10,970	△1,778	
予備費支出(10)	5,883	9,323	3,440	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△17,169	△30,610	△13,441	
前期末支払資金残高(12)	54,956	40,847	△14,109	
当期末支払資金残高(11)+(12)	37,787	10,237	△27,550	

事業区分別 資金収支当初予算書

令和4年4月

法人：社会福祉法人 浦安市社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

1 / 7

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	4,600	4,525	△75	
一般会費収入	1,360	1,360	0	
賛助会費収入	2,000	2,000	0	
特別会費収入	1,240	1,165	△75	
寄附金収入	1,600	1,600	0	
経常経費寄附金収入	1,600	1,600	0	
一般寄附金収入	1,600	1,600	0	
経常経費補助金収入	88,967	88,119	△848	
市補助金収入	81,310	81,310	0	
人件費補助金収入	68,210	68,210	0	
事業補助金収入	13,100	13,100	0	
共同募金配分金収入	7,578	6,730	△848	※10
一般募金配分金収入	2,520	2,730	210	
歳末たすけあい配分金収入	5,058	4,000	△1,058	
助成金収入	79	79	0	
地域ぐるみ福祉振興基金助成金収入	79	79	0	
受託金収入	353,740	358,227	4,487	
市受託金収入	345,479	349,185	3,706	※11
地域福祉推進事業受託金収入	43,926	41,736	△2,190	
車いす貸出事業受託金収入	591	591	0	
コミュニケーション支援事業受託金収入	2,555	2,344	△211	
老人福祉センター指定管理料収入	150,604	155,285	4,681	
児童育成クラブ運営事業受託金収入	105,870	107,716	1,846	
異年齢児交流促進事業受託金収入	18,051	18,051	0	
文化施設管理運営事業受託金収入	871	871	0	
生活支援コーディネーター事業受託金収入	9,986	9,986	0	
ファミリーサポートセンター運営事業受託金収入	13,025	12,605	△420	
県社協受託金収入	8,261	9,042	781	※12
生活福祉資金貸付事業受託金収入	4,024	4,025	1	
臨時特例つなぎ資金貸付事業受託金収入	26	26	0	
日常生活自立支援事業受託金収入	4,211	4,991	780	
貸付事業収入	865	865	0	
償還金収入	865	865	0	
福祉資金貸付金償還金収入	565	565	0	
高額療養費貸付金償還金収入	100	100	0	
高額介護サービス費等貸付金償還金収入	200	200	0	
事業収入	6,147	6,407	260	
利用料収入	5,250	5,730	480	
広告料収入	396	176	△220	
手数料収入	501	501	0	
受取利息配当金収入	12	12	0	
その他の収入	1,517	1,629	112	
雑収入	1,517	1,629	112	
雑収入	1,517	1,629	112	
事業活動収入計(1)	457,448	461,384	3,936	※9

事業区分別 資金収支当初予算書

令和4年4月

法人：社会福祉法人 浦安市社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

2 / 7

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 支出 >				
人件費支出	306,426	315,078	8,652	
役員報酬支出	1,735	1,755	20	
職員給料支出	82,764	86,721	3,957	
職員俸給支出	59,922	63,420	3,498	
職員諸手当支出	22,842	23,301	459	
職員賞与支出	27,503	28,352	849	
非常勤職員給与支出	156,330	158,720	2,390	
退職給付支出	359	0	△359	
法定福利費支出	37,735	39,530	1,795	
職員法定福利費支出	19,788	20,885	1,097	
非常勤職員法定福利費支出	17,947	18,645	698	
事業費支出	119,033	129,577	10,544	
水道光熱費支出	25,707	25,707	0	
燃料費支出	39	39	0	
消耗器具備品費支出	8,562	11,473	2,911	
保険料支出	1,928	1,876	△52	
賃借料支出	2,316	3,596	1,280	
車輌費支出	655	899	244	
諸謝金費支出	16,014	20,872	4,858	
旅費交通費支出	731	473	△258	
研修費支出	277	294	17	
印刷製本費支出	2,059	2,054	△5	
修繕費支出	1,487	2,386	899	
通信運搬費支出	2,806	3,038	232	
会議費支出	53	52	△1	
広報費支出	2,460	3,010	550	
業務委託費支出	50,471	49,682	△789	
手数料支出	686	654	△32	
租税公課支出	162	230	68	
報償費支出	1,126	1,221	95	
雑支出	1,494	2,021	527	
事務費支出	22,851	23,284	433	
福利厚生費支出	1,310	1,057	△253	
職員被服費支出	95	177	82	
旅費交通費支出	382	391	9	
研修研究費支出	1,135	1,136	1	
事務消耗品費支出	2,259	2,278	19	
印刷製本費支出	138	153	15	
水道光熱費支出	826	815	△11	
修繕費支出	100	100	0	
通信運搬費支出	854	854	0	
会議費支出	38	39	1	
広報費支出	372	482	110	
業務委託費支出	3,609	4,599	990	
手数料支出	110	110	0	
保険料支出	430	476	46	

事業区分別 資金収支当初予算書

令和4年4月

法人：社会福祉法人 浦安市社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

4 / 7

(単位：千円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減	備考
	共助会退職給付引当資産支出	60	60	0	
	自動車購入積立資産支出	5	5	0	
	退職金積立資産支出	473	0	△473	
	その他の活動による支出	7,241	7,641	400	
	退職手当積立基金預け金支出	7,241	7,641	400	
	その他の活動支出計(8)	7,779	7,706	△73	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	3,317	8,220	4,903	
	予備費支出(10)	5,883	8,823	2,940	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△16,132	△30,610	△14,478	
	前期末支払資金残高(12)	53,919	40,847	△13,072	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	37,787	10,237	△27,550	

事業区分別 資金収支当初予算書
令和4年4月

法人：社会福祉法人 浦安市社会福祉協議会
事業：公益事業

6 / 7

(単位：千円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減	備考
事業区分間繰入金支出		118	5,926	5,808	
その他の活動による支出		2,391	3,264	873	
退職手当積立基金預け金支出		2,391	3,264	873	
その他の活動支出計(8)		2,509	9,190	6,681	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△2,509	△9,190	△6,681	
予備費支出(10)		0	500	500	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△1,037	0	1,037	
前期末支払資金残高(12)		1,037	0	△1,037	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	

事業区分別 資金収支当初予算書

令和4年4月

法人：社会福祉法人 浦安市社会福祉協議会
事業：収益事業

7 / 7

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
事業収入	10,810	10,810	0	
手数料収入	10,810	10,810	0	
その他の収入	2,680	2,680	0	
雑収入	2,680	2,680	0	
雑収入	2,680	2,680	0	
事業活動収入計(1)	13,490	13,490	0	※17
< 支出 >				
事業費支出	3,490	3,490	0	
水道光熱費支出	2,680	2,680	0	
賃借料支出	710	710	0	
印刷製本費支出	100	100	0	
事業活動支出計(2)	3,490	3,490	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	10,000	10,000	0	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
事業区分間繰入金支出	10,000	10,000	0	
その他の活動支出計(8)	10,000	10,000	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△10,000	△10,000	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	